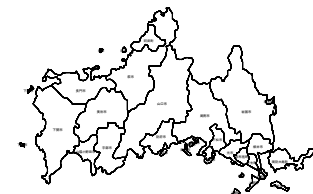


若い世代をターゲットとした食育実践講習会を実施！

- 山口県では、第3次やまぐち食育推進計画（平成29年～令和5年）において、「食でつながるひとづくり 地域づくり」を基本理念として、18項目の数値目標を設定し、関係団体と連携して食育を推進してきた。
- 目標の中でも、経年的に数値が低下している「食育に関心をもっている県民の割合」、「地域等で共食したいと思う人が共食する割合」、「成人肥満者の割合」、「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を継承している若い世代の割合」の改善に向けた取組を重要視。
- 食に関する知識や取組を次世代につなげていく大切な存在となる若い世代に対し、食文化の保護・継承のための食育実践講習会を開催。

山口県



(山口県全域)

【取組の内容】

- 若い世代をターゲットとした食育実践講習会の開催
中学生から若い世代の労働者を対象とし、県内19市町で食育実践講習会を開催。



郷土料理の調理実習の様子

調理した郷土料理
(四之瀬(しのせ)寿司、柏椀(かしわん)他)

- 普及啓発用資材の作成
減塩、野菜摂取増につながる内容の啓発媒体として、リーフレットやテーブル設置用媒体を作成。



作成したリーフレット等



テーブル設置用媒体

【取組の成果】

- 若い世代をターゲットとした食育実践講習会の開催
講習会を通じて、減塩や野菜摂取増加のポイント説明や調理実習、試食会等を行うことで、食育への関心や共食の機会増加、地域の郷土料理等について伝えることができた。
- 働く世代への普及啓発
やまぐち健康経営登録企業に対し、減塩、野菜摂取増を促すリーフレットやテーブル設置用媒体を配布することで、働く世代に対し、減塩や野菜摂取の取組について効果的に普及啓発できた。

【事業の目標】

- ① 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法を継承し伝える。
事業実施前 50%
→事業実施後 66%
- ② 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者。
事業実施前 80%
→事業実施後 87%

